

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(省令で定める基準単位数を満たす単位分科目のみ抜粋)

学校名：学校法人三幸学園 札幌ブライダル&ホテル観光専門学校

学科名：ホテルエアトラベル科

授業科目名	単位数
観光総合知識A	2
観光総合知識B	2
マナープロトコールA	2
合計	6

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	観光総合知識A		
必修選択	必修	(学則表記)	観光総合知識A		
		開講	単位数	時間数	
年次	1年	学科	ホテルエアトラベル科	2	30
使用教材	北海道観光ハンドブック	出版社	(一社)北海道商工会議所連合会		

科目の基礎情報②

授業のねらい	北海道の観光を理解する。観光客を親切にもてなすことができる。				
到達目標	北海道観光マスター検定合格				
評価基準	授業態度50% テスト4回50%				
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者				
関連資格	北海道観光マスター検定				
関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	濱中 淳子	実務経験	○		
実務内容	旅行会社にて添乗員として勤務				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション	基礎知識・北海道観光マスター検定とは
2	観光地①	観光地（道央圏）
3	観光地②	観光地（道北圏）
4	見学	大通り公園などの観光資源
5	観光地③	観光地（道南圏）
6	観光地④	観光地（オホーツク圏）
7	観光地⑤	観光地（釧路・根室圏）

8	見学	北海道さっぽろ観光案内所
9	観光地⑥ テスト	観光地（十勝圏） テスト1回目
10	知識①	北海道の遺産・歴史
11	実践・企画	HAC「若者の翼」応募
12	知識②	北海道の祭り
13	知識③	北海道の自然
14	知識④ テスト	北海道の交通網と交通機関 テスト2回目
15	発表・討論会	夏休みの体験発表

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	観光総合知識B		
必修選択	必修	(学則表記)	観光総合知識B		
		開講	単位数	時間数	
年次	1年	学科	ホテルエアトラベル科		30
使用教材	北海道観光ハンドブック		出版社	(一社)北海道商工会議所連合会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	北海道の観光を理解する。観光客を親切にもてなすことができる。				
到達目標	北海道観光マスター検定合格				
評価基準	授業態度50% テスト4回50%				
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者				
関連資格	北海道観光マスター検定				
関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	濱中 淳子	実務経験	○		
実務内容	旅行会社にて添乗員として勤務				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	見学	オータムフェスト
2	検定対策	北海道観光マスター検定対策
3	検定対策	北海道観光マスター検定対策
4	検定対策	北海道観光マスター検定対策
5	検定対策	北海道観光マスター検定対策
6	検定対策	北海道観光マスター検定対策
7	検定対策 テスト	北海道観光マスター検定対策 テスト3回目

8	発表・討論会	北海道の観光をみんなで考える
9	見学	狸小路
10	発表・討議	狸小路の活性化（討議・発表）
11	講義・討議	観光でまちおこし
12	知識⑤	観光の実践
13	知識・討議⑥	観光の実践
14	見学	さっぽろ雪まつり
15	総まとめ テスト4回目	おもてなしの心とは テスト4回目

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	マナープロトコールA		
必修選択	必修	(学則表記)	マナープロトコールA		
開講			単位数	時間数	
年次	1年	学科	ホテルエアトラベル科	2	30
使用教材	マナー・プロトコールの基礎知識 マナー・プロトコール検定2級・3級問題集		出版社	日本マナー・プロトコール協会	

科目の基礎情報②

授業のねらい	観光業界で働く上で必要なマナーやプロトコールを習得する				
到達目標	マナー・プロトコール検定3級合格				
評価基準	テスト50% 小テスト30% 授業態度20%				
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者				
関連資格	マナー・プロトコール検定3級				
関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	林 美香	実務経験		○	
実務内容	2008年洞爺湖サミットにて各国首脳の接遇に従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション	授業の流れ、ねらいと到達目標について、マナー・プロトコール検定の概要、マナーとは
2	マナーの歴史と意味	各国のマナーの成りたちと特徴
3	好感度を高めるポイント	第一印象、挨拶、表情・笑顔、立ち居振る舞い
4	言葉遣いと話し方	言葉遣い、聴き方・話し方のポイント
5	自己紹介	歩き方、姿勢、自己紹介
6	プロトコール①	プロトコールの原則、異文化を知る
7	プロトコール②	席次、国旗

8	手紙のマナー	手紙のマナー、手紙を書いてみよう
9	ビジネスマナー	会社とは、社会人意識、名刺交換
10	電話応対とクレーム対応	電話応対、トラブル対応
11	来客応対①	来客応対
12	来客応対②	茶菓接待
13	ビジネス文書	各ビジネス文書のマナー
14	前期テスト/喜ばれる贈答	テスト実施、贈り物のマナー
15	まとめと総括	テスト問題解説、質疑応答、前期総復習